

6月12日（日）トヨタ自動車九州の新入社員120名を対象に、自動車メーカーの社員として安全運転の意識を高めてもらうため、昨年につき2回目の交通安全講習会を実施しました。参加者は班ごとに分かれ、本校の教習コースで日常点検と死角箇所の確認、安全な車間距離の取り方、二段停止の必要性、危険回避、模擬飲酒運転体験、運転実技、交通事故の発生状況等を学んでもらいました。

受講後は「日頃運転していて気付かないことや知らないことを学習できてよかった」という意見が聞かれました。

